



～毎月3日は「見守り・訪問の日」です!～

福祉のまち推進センターの 取り組み紹介

北区内の11地区に設置されている「福祉のまち推進センター（略称：福まち）」では、だれもが安心して暮らせるまちづくりのために、一人暮らし高齢者等への見守り・訪問活動を推進しています。

新琴似西地区福まち研修会

新琴似西地区の福まちでは、見守り・訪問活動に取り組む福祉推進員を対象に、年4回の研修会を企画しています。

6月24日には第1回目の研修会が開催され、見守り・訪問活動の実践報告と意見交流が行われました。

☆実践報告『双葉第三町内福祉の会～優しさを花束(心)にして～』

はなたば
報告者：加藤 脩 氏

双葉第三町内福祉の会では、お一人暮らしの高齢の方や、家族と同居されていても昼間お一人となっている高齢の方などを「ふれあい会員」と呼び、町内に46名いる「ふれあい会員」を8名の推進員がペアで定期的に訪問しています。

訪問による声かけ活動により、気軽に話し合いができる関係づくり、健康状態の把握、困りごとの聴き取りに努めています。



この声かけ活動に加えて、郵便物の溜まり具合やカーテンの開閉など日常の見守り活動を行うことで「ふれあい会員」の安否を確認しています。

また、「地域福祉マップづくり」や「サロン活動」などにも取り組み、『相手の人格信条を尊重し、つねに 優しさ をもって接する』という基本理念のもと、いくつになっても安心して暮らすことができるやさしい街づくりを進めています。

実践報告のあとは、参加した各町内の福祉推進員が、お互いの活動について情報交流を行い、これからの見守り・訪問活動への参考とされたようです。



<今後の新琴似西地区福まち研修会の予定>

- 8月26日（月） 18：00～19：30 『札幌の見守り活動最前線』
- 9月30日（月） 18：00～19：30 『ボランティア活動～自分にできること』
- 10月28日（月） 18：00～19：30 『ふれあいいいききサロンを作ろう』

『見守り・訪問活動を始めませんか?』

今、札幌市内の各地域で、地域から孤立しがちな一人暮らしの高齢の方などを、日常生活の延長上でなげなく気にかける見守り活動が進められています。

いくつになっても安心して暮らしていける地域づくりにみなさんも参加してみませんか?

北区社会福祉協議会では、中学生以上の団体・グループの方を対象に、見守り活動に取り組む「地域見守りサポーター」の養成講座を実施しています。

無料で出前講座を行っていますので、興味のある方は是非お問い合わせください!